

助成金の利活用で事業の収益性・成長力を加速/転換を実現する

6回シリーズ 第4回：環境関連助成金/コンテンツ制作支援金=BDF バイोजーゼル事業

著者： PDB マーケティング

代表取締役 藤田 幹夫

*収益力UP! 成長力UP! を実現したい企業は、
公的資金（厚生労働省助成金）を利活用して スピードUP!
申請資料作成と必要資金の手当ても全面的に支援します。

2017年6月30日から、6回メルマガを担当している藤田です。
このシリーズで経営者への提案は「今こそ助成金で事業の加速/転換を実現する」です。
私の経験を中心にお伝えしています。

今日は4回：環境関連助成金/コンテンツ制作支援金=BDF バイोजーゼル事業と
提案すれど受給できなかった、もしくは提案を断念ケースです。
助成金は理念は立派でも、中小企業にとって現実的に有効か否かの判断があります。
支給する側=役所と、申請受給側のアンマッチは早めに判断することが安全のために大切です。

①2000年以降、地球温暖化対策として、各種の環境対策助成金が生まれました。
省庁では経済産業省、環境庁、中小企業庁、東京都を中心とした自治体もあります。
ペットボトルに入れた炭素を、当時の石原知事が振って見せる画像はテレビに氾濫
しました。ダンプカーの排ガス規制の効果の宣言でした。

・当時、私の会社では、使い終わったてんぷら油から、ディーゼル車の代替燃料を作る
プラント事業=BDF が持ち込まれて、テーマとして扱っていました。
1997年「京都議定書」設定の目玉となった技術開発です。
廃食油の回収と、代替燃料化は現在2017年でも京都市では運用され、京都の市バスは
一部でBDFを燃料としています。（他の自治体では聞きません）

・目移りがするような環境助成金リストから、申請を検討しました。
車に関する提案となりますから、エンジンへの影響が指摘されます。
まず国内メーカーの見解の確認です。燃料基準があり、適合しないと保証範囲を逸脱する。
京都市ではBDF100%で運行でしたが、メーカー公式見解は3%以下の混入です。
東京都も調達基準でBDF義務化を打ち出しましたが、ディーゼル燃料調達基準として
BDFの3%混入が設定されただけです。

*これはビジネスの要件として影響が大きく、中小企業への実質的な撤退通告です。
都にBDFを100リットル納入するには、97リットルの軽油を購入し、3リットルの

自社生産のBDFと混入し、100リットルの輸送を行って納入する。
販売価格は100リットルのBDF混入燃料、原価に97リットルの軽油コスト。
そもそも市場が形成されないので、助成金申請はあり得ません。断念でした。

*中小企業の技術開発促進を謳う助成金も、多々あります。
私が応募したのは、東京都中小企業振興公社のコンテンツ制作に関する助成金です。
HPに掲載されている会社概要ページの情報から、会社属性を自動的に収集してデータベースとして提供するものでした。

・グーグルが開発して公開した、クローリングという技術を適用します。
インターネットを個別の情報提供だけでなく、データベースとして活用する技術です。
申請書の書類審査後、都が任命した審査員との面談にはいります。
審査員は中小企業診断士、弁理士などからの構成ですが、ネット系や経営の現場には弱い。

クローリングの説明に終始。よくわからない、怪しそうな技術と判定されたようです。
不採択となりました。

◆教訓です。

技術系の助成金審査は、審査する側の都合、理解度で採否が決まる。
自社の評価ではない。したがって審査員の目線で自己評価して、判断しましょう。
=努力しても報われないことも多いのが現実なのを認識しておいて取り組みましょう。

具体的な助成金の申込方法などは「はやぶさ」事務局にお問い合わせください。
申請書の作成などは、私が経験をもとに対応し、事務局と検討を重ね、「はやぶさ」読者の方へ最適なサービスに努めてきています。

事務局のアドレス
happy@keiei-tokkunshi.jp

*次回は、今回の提案のもととなる、厚生労働省への申請経験です。
5回：厚生労働省雇用関係助成金＝残業時間削減と有給休暇取得率向上

▼作者プロフィール：

- ・氏名：藤田 幹夫（ふじた・みきお）66歳
- ・出身：香川県丸亀市
- ・出身高校／大学：香川県立丸亀高校／京都大学理学部
- ・役職：PDBマーケティング 代表取締役
- ・mail:fujita@p-db-m.com
- ・経歴：1974年 株式会社日本ビジネスコンサルタント（現日立システムズ）入社
1987年 兼（財）データベース白書編集委員 2008年廃刊まで
1996年 ソフト流通会社年商300億円/社員300名の清算。
2005年 起業会社をセントレックス市場にIPO
2009年 市場開拓ができず代表退任
2009年 PDBマーケティング株式会社代表就任（現在）
コンテンツ市場開拓/MA,資金調達支援コンサルを実施。
2017年 学生起業促進を目的として京都移転（現在）

===== お知らせ =====

収益力 UP! 成長力 UP! 公的資金・利活用でスピード UP!
ビジネスドックを受診するとこんな成果を約束いたします。

- ◆かかりつけ医が、ワンストップで補助金・助成金等（その①②③）の手順を設計！
- その①厚労省系助成金が、基本助成金プラス生産性 UP で加算の可能性！！
- その②経営計画策定で、20 万円（2/3）が受けられます！（補助金）
- その③3 年間固定資産税が半額に！！（経営力向上 認定）

詳しい補助金、助成金の受け方は、

URL ; http://xn--fiqztj72ae5m.net/wp/wp-content/uploads/2017/05/HosBiz_BDC170524.pdf
を参照ください。

- 「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」対応 HP 開設■■
- “かかりつけ医”とはどんなお役立ちなのかを是非知って、ご活用ください。
- 新設しましたので、ご高覧いただければ幸いです。

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/>
中小企業、Net
*スマホでもご覧いただけます***
リンクは、会員オンリーですので、ご連絡ください。

*中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」のねらい
私達は、80%以上の人々が働いている中小企業、小規模企業が「進化・発展、持続」しなければ、世の中は良くなることはないとの信念で、経営者との信頼関係のもとで育成経営支援に取り組んでおります。

◆目的◆

イノベーションの時代・中小企業の「進化・発展・持続」の実現！

- ◆“かかりつけ医”とは、中小企業・小規模企業の育成経営支援を使命とし経営者を親身になってサポートする専門家（税理士・診断士・社労士等）で、3Win の実現を推進する企業の主治医（ビジネスドクター）です。

* 3Win=経営者・育成経営支援家・地域がお互いに繁栄する=

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/> 中小企業、Net

の「お問合せ」を開き、必要事項をご記入のうえ、送信してください。

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

<https://1lelend.com/stepmail/delf.php?no=300444>